



一 般 質 問 通 告 書

☐一括方式☒一問一答方式質問
順番

10

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 12 番 議員氏名 植木 伸寿

質問事項 (件名)	70周年事業を契機とする今後のまちづくりは	答弁者
要旨（具体的に） 1. 村では、発足70周年の記念式典をはじめ様々な記念行事の準備が進められている。 3月議会において村長は、「村発足70周年を節目として、新たな村政運営の契機と捉えている」との認識も示されていた。記念事業は、今後のまちづくりへと展開できる事業とすることが望ましいと考える。式典など、記念事業で重視している基本的考え方や方向性などについて伺う。 2. 記念事業の展開については、多くの村民の記憶に残り村の魅力再発見にも寄与することが求められる。重要視するコンセプトなど、具体化する取組や事業はどのようなになっているか伺う。		

質問事項 (件名)	保育にかかるICT活用への取組は	答弁者
要旨（具体的に） 1. 近年、少子化が進む一方で共働き世帯の増加に伴い保育ニーズも多様化している。そうした中で、保育士の業務は複雑かつ多忙を極めている状況とされている。一方、デジタル技術の進化によりICTを活用した取組は保育の質を高め、業務の効率化と子どもの安全確保をする手段として注目されている。本村のICTを活用した取組や今後の考え方を伺う。		

乙 表

氏 名	植木 伸寿	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	リチウム蓄電池等の適正処理の考え方は	答弁者
要旨（具体的に） 1. 近年、リチウム蓄電池等による火災事故が課題となっている。火災により、廃棄物処理施設や収集運搬車両の被害、作業者にも危害が及ぶ可能性もある。本年 4 月 15 日に、環境省より発出された通知では「市町村は、当該区域内で発生する家庭から排出される全てのリチウム蓄電池等の回収体制を構築すること」とし、分別方法、回収方法、周知広報も示された。村は、通知を踏まえ回収方法等についてどう考えているのか伺う。		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		